

**58** 現在の鶴見区になるまでには、さまざまな村と村との合併や編入が繰り返されました。  
昭和14年(1939年)には諸堤・古宮村の両村が合わさり『〇〇町』が発足しました。  
昭和30年(1955年)に『〇〇町』が城東区に編入、その後、分区により鶴見区の一部となりました。  
『〇〇町』に入る地名は何でしょうか?  
①茨田 ②諸口 ③榎本 ④放出

**59** 明治28年(1895年)に、片町駅～四条駅間を結ぶある鉄道(現JR学研都市線)が開業し、村落の在り方を変えてきました。ある鉄道の名称は何でしょうか?  
①浪速鉄道 ②大阪鉄道 ③京阪鉄道 ④名古屋鉄道

**60** 大正3年(1914年)に天満橋と今福を結ぶ、ある交通手段の営業が開始されました。  
その後、徳庵まで延長された、ある交通手段とは何でしょうか?  
①馬車 ②バス ③路面電車 ④巡航船

**61** 鶴見区内を走行するOsaka Metro(地下鉄)長堀鶴見緑地線の車両の特徴は、他の線の車両より、一回り小さい中量輸送車両であることと、『〇〇駆動方式』で車体を動かしていることです。  
その駆動方式とは何でしょうか?  
①電気 ②太陽光 ③リニアモーター ④ガソリン

**62** 鶴見区内を走行するOsaka Metro(地下鉄)長堀鶴見緑地線は、平成9年(1997年)に現在の路線が完成しました。西の終点になる駅名は何でしょうか?  
①心斎橋 ②西長堀 ③ドーム前千代崎 ④大正

**63** Osaka Metro(地下鉄)の路線図には、各線ごとにイメージカラー(色)があります。例えば、御堂筋線は『赤』、谷町線は『紫』。では、長堀鶴見緑地線のイメージカラー(色)は何色でしょうか?  
①青色 ②黄緑色 ③茶色 ④オレンジ色

**64** 昭和15年(1940年)創業、塗料をはじめ住まいの総合企業として有名な「株式会社アサヒペン」の大坂本社社屋は鶴見区内に建っています。その外壁にはカラフルな色を5色使い『アサヒペン』と表示されています。その『アサヒペン』の『ア』の文字の色は何色でしょうか?  
①赤色 ②黄色 ③緑色 ④青色

**65** 鶴見区内に『〇〇』メーカーとして最も古い歴史を持ち、平成25年(2013年)9月に創業100周年を迎えた「オルゴ株式会社」があります。何のメーカーでしょうか?  
①扇風機 ②自転車 ③魔法瓶 ④自動販売機

**66** 鶴見区内にある「柄木田製粉株式会社 大阪支店・工場」の本社は、パン用粉、中華麺用粉、麵用粉など、その用途に応じてさまざまな業務用小麦粉の販売や、さらに一步踏み込んだ「オリジナルブレンド」もお客様とともに作られています。本社は何県にあるでしょうか?  
①北海道 ②山梨県 ③長野県 ④岐阜県

**67** 牛乳石鹼、良い石鹼で知られる明治42年(1909年)創業の「牛乳石鹼共進社株式会社」の大規模工場が鶴見区にあります。この工場で作られる石鹼は、『〇〇製法』で作られ、1年間で生産した石鹼を縦に並べると地球を約4分の1周する距離に匹敵します。その製法は何でしょうか?  
①三度炊き ②追炊き ③機械炊き ④釜炊き

**68** 鶴見区にある株式会社鶴見製作所は、戦後の復興期に国内でいち早く『〇〇』の技術を確立しました。何の技術でしょうか?  
①ロケットエンジン ②ポップコーン製造機 ③水中ポンプ ④ワイヤーロープ